平成 23 年 9 月 16 日

各位

株式会社ニシカワ
株式会社ニシカワ印刷
代表取締役　西川誠一

竹内印刷株式会社との資本業務提携契約締結に関するお知らせ

ニシカワグループ（株式会社ニシカワ（本社：東京都東大和市）並びに株式会社ニシカワ印刷（本社：埼玉県狭山市））と竹内印刷株式会社（本社：東京都小平市）は、平成 23 年 9 月 13 日付けにて、資本提携を含む業務提携契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

昨今の印刷産業を取り巻く環境は、情報技術の急速な進展により省力化、合理化が進む一方、インターネットやケータイに象徴される情報伝達媒体が多様化した結果、紙媒体への依存度が急激に低下することとなりました。さらに、リーマンショック以降の景気後退により企業の広告費も大幅に削減されるなど、大変厳しいものとなっております（工業統計速報値によりますと、2010 年の印刷企業の総出荷額は 5.8 兆円となり、2003 年と比較し約 20%の市場が縮小したことになる）。

かかる環境において両社は、小売業・流通業など、販売促進活動が業績に直結する企業様において、両社の主要事業である商業用印刷物は引き続き重要な販売促進手段の一端を担うものであり、その紙媒体の価値を世に問う、新たな局面が到来したという時代認識をするに至りました。オフセット印刷という、成熟した基本技術と産業の中にあって、さらに高度化するお客様の要請にお応えし続ける上で、尚一層の経営の合理化を実現し、競争力を高めてゆかねばならず、そのためには両社の協業関係を強化することが不可欠であると判断いたしました。

2. 提携による効果

両社の事業範囲がオフセット印刷による商業用印刷物の製造を基盤として共通していることから、生産設備や人的資源といった経営資源を集中し、徹底的なコストダウンを図るとともに、スケールを活かした購買政策を実践してまいります。また、企画・

デザイン部門も充実いたしますので、紙媒体に留まらないクロスメディア提案活動にも注力してまいります。

3.　資本提携の内容

両社は、互いの信頼関係をさらに強固たるものにするため、さらには、両社経営者の不退転の決意を社内に宣言する目的で、資本提携を行います。尚、双方の出資形態、比率等の詳細につきましては現在継続審議中であります。

4.　業務提携の内容

本提携による事業をスムーズに進行し、早期に両社の相乗効果を実効あるものとするため、両社社長をリーダーとする「業務提携推進委員会（仮称）」を発足し、両社経営資源全般の有効活用につき議論を進めてまいります。

現時点で予定されている検討施策については以下の通りです。

(ア) 生産設備の集約、統合の可能性検討
(イ) 資材調達の効率化検討
(ウ) 配送・物流の効率化検討
(エ) 販売活動の効率化検討
(オ) 人事交流の可能性検討
(カ) クロスメディア提案等、新規開発事業推進体制の強化検討　等

今般の資本・業務提携は、極めて厳しいとされる印刷産業の将来展望において、自らの意思で新たな経営環境を築いてゆこうとする両社の想いが共通していたことから実現いたしました。その相乗効果は必ずや両社の今後のビジネス展開にも有利に働くものと確信する次第です。関係各位におかれましてはご理解、ご協力を賜り、従前にも増してお取引、ご指導ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上